

やきそば学会 10周年記念事業に取り組むふじのみや本舗が総会

富士宮市の活性化を目指す街づくり団体のネットワーク組織「NPO法人まちづくりトップランナー」ふじのみや本舗(渡辺孝秀代表)は、10周年記念事業に取り組むふじのみや本舗が総会を開催する。やきそば学会に来賓として出席した芦沢英治副市長は、「市街づくりに文字通りトップランナーとしての役割を果たしている」と述べた。

代表ら約20人が出席。事業報告では渡辺代表理事が受託事業や協力事業などの成果について、ニジマス振興ではイオン富士宮SCでの販売実績(3月19日販売開始)が好調に推移していることを紹介。また、同学会が設立して今秋(11月)で10周年を迎えることから、街づくりのノウハウをつくる出版事業に取り組むほか、各方面から来賓を招き、記念祝賀



あいさつする渡辺代表理事

神奈川県厚木市で開催される「B-1グランプリ」以後、「富士宮やきそば」が、「横手

会を開催する。

総会に来賓として出席した芦沢英治副市長は、「市街づくりに文字通りトップランナーとしての役割を果たしている」と述べた。

は「市街づくりに文字通りトップランナーとしての役割を果たしている。引き続き、皆さんの知恵と工夫に期待している」と述べた。

から、記念事業を取り組むほか、市の魚・二ジマスの振興、富士山南陵の森づくり、バイカモ推進事業など約30事業を掲げ、多彩に地域振興に取り組んでいく。

総会には構成団体の